

# 平成 26 年度 基礎評価シート

		担当部課等名	生活環境課		
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり		重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力	
分野別方針	(5) 生物多様性の保全		実施計画事業	1) 美化推進・動植物保全事業(No.38)	
予算等事業名	美化推進事業(ゴミゼロキャンペーン)				
目的	生物多様性の保全のため、環境意識の高揚を図ることを目的としたゴミゼロキャンペーンを実施する。また町の中心を流れる葛川の美化を図る。住環境向上のため有害鳥獣対策の実施及び狂犬病予防注射の促進を行う。				
内容	環境意識の高揚を図るため、ゴミゼロキャンペーンを実施する。また町の中心を流れる葛川の美化を図り、住みよい環境作りを推進する。				
根拠法令・条例等	二宮町環境基本条例 二宮町廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例				
体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施	<input type="checkbox"/> 一部委託あり	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

## 中間評価(10月1日現在)

1) 実施計画に示す事業内容どおりに進捗しているか					
<input type="checkbox"/>	① 計画どおりに進捗している		<input type="checkbox"/>	② 計画より遅れている	
<input type="checkbox"/>			<input type="checkbox"/>	③ 未実施	
②、③に対する理由					

2) 現時点の状況から次年度以降の経費の削減等は検討できるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 削減は困難	
理由					

3) 今まで以上の事業の効率化は図れるか					
<input type="checkbox"/>	① 検討できる		<input type="checkbox"/>	② 効率化は困難	
理由					

中間評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 計画未実施のため継続の必要性がない(休止・廃止)				
	【説明】				

## 総合評価

実績	ごみゼロキャンペーンの実施(平成25年5月26日)				
中間評価との相違点	—				
事業指標(数値指標)	参加者数				
前期(27年度)目標値	600人			【目標値の根拠または数値で表わせない指標】	
実績値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	環境基本計画実施計画の目標値より	
	752人				

事業費の推移と財源の内訳

(単位:千円)

		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算
直接事業費		739	349				
財源内訳	一般財源	739	349				
	国庫支出金						
	県支出金						
	その他						

事業の項目別評価

妥当性	(1) 公費を投入して実施することが妥当な事業か A: 妥当 B: どちらかといえば妥当 C: 妥当ではない	A
	【説明】 海岸だけでなく、二宮町の美化運動推進のため、実施していく必要がある。	
妥当性	(2) 町が主体となって実施する必要があるか A: 町が行わなければならない B: 町が行ったほうがよい C: 委託等の必要がある	A
	【説明】 美化運動として、町が主導となり推進していく必要がある。	
有効性	成果が上がっているか A: 十分成果が上がっている B: 成果が上がっている C: 成果が上がっていない	A
	【説明】 海岸清掃に752人が参加し、美化運動の中核となっている。	
効率性	費用をかけずに成果をあげているか A: 適切である B: 改善の余地がある C: 効率的ではない	A
	【説明】 参加者の保険費用のみで実施している。	
総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	【説明】 県、団体との連携を大切にしながら、二宮海岸の保全と魅力の向上のため、引き続き事業を実施する。	
今後の方針 (課題・意見等を箇条書き)	・海岸ごみゼロキャンペーンのごみの中には、海岸で遊んだ人が捨てていったと思われる、中身が入ったままの虫除けスプレーや、バーベキューをした後のごみなどが見受けられた。バーベキューゴミ等のポイ捨ての問題に関しては、関心のない人や町外の人への啓発は引き続き必要である。	

◎評価者[担当主管課長]

<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持	<input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
理由	海岸清掃等により、美化運動を推進する必要がある。		
今後の方向性	環境意識の高揚を図るため、継続して実施する必要がある。		